

令和5年度職員採用試験（第2回社会人経験者）  
総合土木 専門記述試験（R5.10.15）

次の2つの課題のうち、いずれか1つの課題について答えなさい。

＝ 課 題 1 ＝

○ 防災・減災対策について

近年、地球温暖化等の影響により集中豪雨など異常気象による災害が激甚化・頻発化するとともに、南海トラフ巨大地震など大規模地震の発生が懸念されています。

これらの発生時に備え、「災害死ゼロ」及び「県民生活や経済への影響の最小化」に向けた、ハード・ソフト両面からの取組が重要だと考えられますが、防災・減災対策に係る取組について、あなたの考えを述べなさい。

## = 課 題 2 =

## ○ 地域ぐるみによる農地・農業用水路の保全管理に向けた取組について

農地は、食料を生産する場であるだけでなく、洪水調整や動植物が生育する場の提供、人々へのやすらぎを与える空間の創出など多面的な機能を有しています。このため広島県では、日本型直接支払制度を活用し、地域ぐるみによる農地や農業用水路などを保全・管理する取組について支援してきているところです。しかしながら、農業者の減少や高齢化に伴う農地の荒廃により、こうした多面的機能の低下が懸念されています。

そこで、今後の農地・農業用水路等の保全管理に向けた取組について、あなたの考えを述べなさい。

## ※日本型直接支払制度

水路や農道等の地域資源の保全管理、生産条件不利地における農業生産活動等の維持及び環境保全効果の高い営農活動など、農業の有する多面的機能の発揮を促進する活動を支援する事業で、多面的機能支払、中山間地域等直接支払、環境保全型農業直接支払の3つの直接支払で構成しています。